：主催　NPO法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

障害の重い方の意思伝達支援勉強会

「主体的な生活づくりに向けた

コミュニケーション支援」

**障害の重いお子さん、大人の方も伝えたい気持ちを持っていて発信しようとしています。ただ、その発信が小さかったり分かりにくかったりするので、理解するのが難しいことが多いです。**

**午前は、ご家庭や施設でも購入しやすくなったiPadや視線入力装置の体験的な学習会、目の前のお子さんや大人の方に合うスイッチ等の製作講座を行います。午後は、ATやAACの第一人者である金森克浩さんに、障害の重いお子さん、大人の方とのコミュニケーションを豊かにする考え方や方法について、具体的な事例をもとに話をしていただきます。**

<1>開催日時　　**令和２年２月２９日（土）１０：００～１６：００　（受付開始　９時３０分～）**

<2>会場　　　　**福祉保健研修交流センター　ウイリング横浜**

124・125・126研修室　（横浜市港南区上大岡西１-６-１）

<３>講師紹介

|  |  |
| --- | --- |
| **金森克浩**（日本福祉大学スポーツ部スポーツ学科教授）  【基調講演 講師】 | **下川和洋**（NPO法人地域ケアさぽーと研究所）  【iPad演習講座 講師】 |
| **男性, 人, スーツ, 衣類 が含まれている画像  自動的に生成された説明**都立特別支援学校教員、国立特別支援教育総合研究所の統括研究員を経て、現職。大学の研究分野は、特別支援教育、肢体不自由児教育、AT（アシスティブテクノロジー）で、教育現場へのATの活用についてマジカルトイボックス等の活動を通して早くから取り組まれ、現在も「kintaのブログ」等を通して、時代の変化に即応した様々な情報発信をされています。 | 室内, 壁, 人, 詰められた が含まれている画像  自動的に生成された説明都立特別支援学校で長年、訪問教育や医療的ケアなどが必要な障害の重い子どもの教育に携わり、平成24年からの「喀痰吸引等研修制度」の誕生に大きな働きをされました。  現在は、医療的ケアや障害の重い方のコミュニケーションに関する講師として全国を回られ、保護者の相談対応や、障害のある方に寄り添う教員・スタッフの人材育成に寄与されています。 |
| **相澤純一**（NPO法人訪問大学おおきなき）  【スイッチ等製作講座 講師】 | **柳沼佑介**（特別支援学校教員　ちいさなめ）  【視線入力体験講座　講師】 |
| 人, 衣類, 男の子, 壁 が含まれている画像  自動的に生成された説明特別支援学校教員を経て、「おおきなき」を立ち上げ、主に支援機器を使って重い障害のある方のコミュニケーション支援に取り組んでおられます。  障害の重い方の生涯学習を担う「訪問大学おおきなき」の事務局・講師を務め、特別支援学校等では、スイッチ教材の製作講座等を担当し、子どもたちの主体的な活動の支援を行っておられます。 | 重い障害のある子どもとのコミュニケーションについて学び合うことを目的としたボランティア団体「ちいさなめ」を、昨年立ち上げられました。  特別支援学校では、ICT支援コーディネーターとして、学校内外における肢体不自由や重複障害のある児童生徒への支援機器やスイッチ教材等を活用したコミュニケーションや学習の支援に取り組まれています。 |

＜４＞日程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 研修室１２６ | 研修室１２５ | 研修室１２４ |
| 午前  10：00    12：30 | **iPad演習講座**  **（定員４０名））**  **「iPadを使いこなそう」**  **～スイッチコントロールとレシピの使い方から教材づくりまで**  iPadを使用して、個々に応じた様々なアプリやスイッチ操作を体験します。  講師：下川和洋先生 | **視線入力体験講座**  **（10組程度）**  **「視線入力を体験してみましょう」**  お子様と保護者の参加も  可能です。実際に視線入力装置を体験します。  講師：柳沼佑介先生　他 | **スイッチ等製作講座**  **（定員10名）**  **「いろいろなスイッチの紹介と製作」**  お子さんに合うスイッチや玩具を考え、製作したり改造したりします。  ＊できれば、動画を携帯等に入れてお持ちください。  講師：相澤純一先生　他 |
| 12：30  13：30 | 昼食・休憩　展示・体験（シンプルテクノロジー、スイッチ、視線入力等） | | |
| 午後  13：30  15：30  16：00 | 研修室１２６ | | |
| **基調講演（仮題）**  **「障害の重い子どもたちや大人の方のコミュニケーションを豊かにするには」**  ＜講師＞　金森　克浩　先生  質疑応答・まとめ  終　　了 | | |

＊午前は、希望された講義で研修室が異なります。製作講座を申し込まれた方は、参加費の他に材料費（500円～2.000円）が必要になります。

＊iPad講義受講の方で、iPadやiPhoneをお持ちの方は事前に「Bitsboard　Flashcards&Games」

（無料版でかまいません）を入れてご持参ください。お持ちでない方は、こちらでお貸しします。

<５>参加費　　　　１，０００円（製作講座の材料費は含みません）

<6>参加申込み　　（先着順）

　・希望される方は、別紙申込書に必要事項を記載しFAX又はメールで、

令和２年２月１４日（金）までにお送りください。

**※「コミュニケーション支援勉強会」は、共同募金配分金の助成を得て実施しています。**

＜お問い合わせ＞　担当　：成田

　NPO法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

　TEL：045-311-8742　FAX：045-324-8985

　Eメール：[jimukyoku@kenshikyou.jp](mailto:jimukyoku@kenshikyou.jp)